

## 宮川オペラにコンタクト

- 2015.02.14 Saturday
- 18:26



昨夜、宮川彬良氏のオペラに100名の合唱団員の一人として旭から女声6人男声一人が参加しました。アルトのまさよちゃんのご息が主人公の少年時代を演じ、ソロを歌うとのこと。女声陣は母や祖母の心もちでモニターを見つめ。。。

出番は10分ほどなのですが、待ち時間が長い、7mのセリの昇降は大丈夫？などの不安と待ち時間の長さに、楽屋での団員はみな眠気と闘いつつ結構本番はおもしろ〜い！と楽しむことができました。



伊藤ジュニアのソロは見事！

東京公演でもソロを担当したとのことで大人のソリストに引けを取らない堂々とした歌いっぷりに楽屋のおばちゃんたちは拍手喝さい！

ソリストの皆さんも素晴らしい演奏で、1月からの数回の練習や短時間の出演にもかかわらず大ホールで歌えたことはいい経験になりました。待ち時間も互いにいろんな話の花が咲いてそれはそれでおもしろかったわ～。

母とジュニア→



ちなみに……

私たちの役は「瞳の中の妖精」だとか。

どうみても**給食のおばちゃんかベイマックス**にしか見えない！！

この衣装、記念に持って帰ってくださいとのことで持って帰ったものの、何に使うのさ。

皆で話し合った結果、これを着用し、来年度の新年会にメンバーで何かネタをやることに決定。

ほんまかいな……